

「教育は社長の仕事だ」

北海道が生んだレジェンド経営者 土屋公三 畢生の教育

幹部教室

創業から8年で地域No.1へ成長を遂げた北海道のレジェンド企業土屋ホームの教育の根幹「幹部教室」を一般企業向けに公開！受講企業経営者は無料で全6回オブザーブ可能！

中小企業は人創りで勝つ

ドラフトにかかるような超一流の選手ではなく育成選手の中にも可能性はある。要はどう育てどう伸ばすか。DX、AIの現代だからこそ人にしかできないことで差がつく時代が来ています。

人材を人財に育てる

分業化した大企業の人材は専門分野に特化したエキスパート。中小企業に必要なのは会社経営全体を俯瞰できるオールラウンドプレイヤー、それを象徴する言葉が「人財」なのです。

経営の形から応用まで

学校では教わらない経営の形(かた)を基本から学び生身の経営への応用までを実践的な演習を通して自分たちのものにして行く。この幹部教室から各業界に成長企業で活躍する数多くの本物の経営幹部を輩出してきました。百聞は一見に如かず是非ご参加ください。

2026年度 大阪コース概要(2026年6月～11月、毎回10:00～17:00)全6回

【対象】 経営幹部、教育担当者、部門長、次期経営者及びそれらの候補者

【会場・日程】 大阪コース 大阪市中央区瓦町4-4-7 おおきに御堂筋瓦町ビル2階

6/25(水) 7/22(水) 8/25(火) 9/16(水) 10/14(水) 11/18(水)

【講師】 株式会社ブレイド・イン・ブラスト 代表取締役 中川 理巳

【受講料】 1名様 20万円(税別) (指定図書等教材費含む)

ただし幹部教室初受講の企業はお一人目 10万円

【経営者の聴講】 社員を受講させている企業の経営者(役員等)は無料

全6回のテーマと主な学びの内容

第1回

「企業経営の基本と企業理念、使命感」

- ・オリエンテーション、研修の目的、経営の優先順位
- ・歴史に見る理念の重要性と日本的資本主義の神髄
- ・我が社の経営理念を語る（プレゼン実習）

第4回

「商品・技術・マーケティング」

- ・コアコンピタンスとは何か
- ・我が社の売り物、これからの商品
- ・新規事業策定の考え方、グループ討議

第2回

「財務の基礎、財務諸表丸ごと早わかり」

- ・財務三表、財務用語の完全理解と読み方
- ・生の数字をどう処理するか、会計の基本
- ・簿記の初歩と財務諸表作成（実習）

第5回

「部下力・上司力、組織論、自己分析」

- ・新規事業提案（プレゼン実習）
- ・組織の性格とマネジメントスタイル
- ・各自の行動特性分析（診断と課題の発見）

第3回

「営業の本質、売り抜くことの重要性」

- ・営業の本質、真の付加価値を生む営業と
- ・営業の形態とそれぞれの課題
- ・幹部としてのセールストーク（プレゼン実習）

第6回

「修了考査、修了スピーチ、修了式」

- ・修了考査、講評
- ・修了スピーチ（プレゼン実習）
- ・経営者からの激励スピーチ、修了証授与

各回共通カリキュラム

- ◎朝礼、社内会議、研修進行の基本動作（実習）
- ◎受講レポート、指定図書レポート（計10冊）執筆
- ◎前回議事録作成・発表（グループ宿題、毎回）
- ◎文書作成の基本、正しい日本語力の錬成
- ◎グループ討議とプレゼン実習
- ◎財務演習（計算実習）
- ◎オブザーバー経営者スピーチ聴講

講座の特長

- ① 企業経営に最低限必要な基礎知識と経営幹部としての人間力の向上
- ② 特に財務は、B/S、P/L、C/Fの財務3表の意味合いを正確に理解し、損益分岐点が算定ができるなどのレベルで、経営幹部として最低限必要な実践的な財務知識の徹底指導
- ③ 毎回、議事録作成や指定図書読後レポート提出などで、文書作成能力、読解力、日本語力を強化
- ④ 規律に基づく進行、発表などを通して、正しい基本動作、幹部としての態度、表現力を練磨
- ⑤ グループ討議など他の受講者との交流により、情報交換しつつ、お互いがライバルとして切磋琢磨
- ⑥ 新規事業の模索と資料作成、種々のプレゼンを体験、発信力のあるリーダーを育成

⑦ 経営者のオブザーバー参加は自由、また毎回の議事録やレポートを通して内容と受講者の成長を確認

※定員各10名、定員になり次第、締め切らせていただきますので、お早めにお申込みください

幹部教室 2026 下期 お申込書 大阪 FAX(03-6228-3752)

会社名		住所	〒
フリガナ 氏名		TEL	
		FAX	
役職		E-MAIL	※ご本人にプログラムが届くアドレスをお願いします